

講義名	児童家庭福祉入門		
科目区分	教養一般		
担当教員	加藤 曜子		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	43052

主題と概要

子どもを取り巻く環境は、貧困問題をはじめ、児童虐待問題などさまざまな問題が発生している。児童福祉法、子どもの権利条約をもとに、どのような支援体制が生まれ、また現実的な課題があるのかを、理解する。またそのうえで、支援及び、それに向けての戦略を検討をしたい。

到達目標

子どもを取り巻く社会問題や家族を支える仕組みについて、理解をする。
さまざま事象を通じ、制度や仕組みを学ぶとともに、あるべき子どもの成長発達、さらに自立に向けた必要条件を考える

提出課題

テーマを選び、実際に関心のある点についてレポートを課す。読むべき本やニュースについては授業中に提示する

評価の基準

出席、授業態度、レポート内容、試験から総合的に判断する

履修にあたっての注意・助言他

社会問題に関心があり、社会福祉主事資格をとるための準備としても必要な科目です。後期に児童福祉論を履修する場合にはとっておいてください。

教科書

.使用しません.

プリント資料及び参考文献

ネグレクトされた子どもへのケア 安部・加藤・三上著 明石書店

その他プリント資料を配布します。

授業計画

1. 授業の進め方、今日的な子どものイメージや話題
2. 児童家庭福祉の理念 1 子どもの心身の発達支援とは
3. 児童家庭福祉の理念 2 親子の関係、家族について検討
4. 児童家庭福祉のあゆみ 1 子どもの位置づけ
5. 児童家庭福祉のあゆみ 2 世界の子どもをあゆみと日本との比較
6. 子どもの権利について 1 権利はどこで保障されているのか
7. 子どもの権利について 2 考えてみましょう
8. 社会的養護と自立支援サービス 現場で働く人からのお話を聴く
9. 現在の法体系としくみ
10. 児童家庭福祉で働く人 映像からイメージをふくらまします
11. 児童家庭福祉の費用 社会保障体系の中での位置づけを確認します
12. 児童家庭福祉の実践 1 生活で困っている子どもたちの実践について検討します
13. 児童家庭福祉の実践 2
14. 児童家庭福祉の課題
15. 児童家庭福祉のまとめ

予習・復習

予習
日頃から関心のある子ども家庭問題について、新聞記事やニュース、本などから学んでおく

復習
授業後に、予習で取り上げた課題についても話題にして考えていく

備考